『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日時　：平成２６年６月１０日（火）９：４０～１１：４０

場所　：出雲市立荒木小学校　体育館

対象　：６年生　児童６５名

指導者：古代出雲歴史博物館職員2名

　　　　学級担任2名

１．主題（主題名）

　　　奈良の大仏作りにかける思い

２．ねらい

　　○奈良の大仏パネルを完成させることで、その大きさを実感し、当時の人々の知恵や技術、

思いの深さについて考えることができる。

３．展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導者の支援・配慮事項 | 準備物 |
| 9:00～  9:30～9:35  （5分）  9:35～10:20  （45分）  10:20～10:25  （5分）  10:35～11:30  （55分） | 大仏パネル準備  １．学習の見通しをもつ  ２．奈良の大仏パネル作り  （１）映像  （２）組み立て  （３）奈良時代や奈良の大仏の話を質問する  ３．感想を発表し、学習のまとめをする  上記同様の配分で別クラスを実施 | ・博物館職員が行う  ・講師及び歴史博物館員の仕事を紹介する。  ・学習の内容やねらいを説明する。  ・映像を見ながら、その当時の人々の大仏作成にかける思いや願望を感じるようにする。  ・初めに土台となる台座の部分を先に並べ、その後残りのパーツを協力し完成させる事で、バランスよく並べるようにする。  ・実物大の奈良の大仏パネルを見ながら奈良の大仏の説明を聞いたり、質問に答えたりすることでイメージを更に膨らませるようにする。  ・感想発表を行う。  ・後片付けをする。 | ・大仏パネル  ・ＤＶＤ  ・大仏パネル  ・パネル配置図  ・アンケート用紙 |

４．準備物等

　　（学　校）・パソコン　・プロジェクター

（博物館）・奈良の大仏の実物大パネル　・配置図　・アンケート用紙　・ＤＶＤ